

定例公安委員会の開催状況について

令和4年1月6日（木）に、第1回山形県公安委員会定例会を開催し、議事の概要は次のとおりでした。

1 やまがた110ネットワークの機能高度化について

事業者に対する警察情報提供ネットワークを構築し、本年1月4日から、機能を高度化して運用開始された「やまがた110ネットワーク」について説明があった。

委員のコメント

- 事業者にも対象を広げたシステムは、情報提供や協力依頼の面で、大いに成果が期待できるので、有効活用してほしい。
- 事業者の業種別に、随時適切な情報を提供できることは、事業者側、警察側の双方にメリットがある。今後、数多くの事業者に普及させてほしい。
- 各事業者の反応や意向を踏まえながら、システムの普及を積極的に推進してほしい。

2 令和3年中の交通事故発生状況等について

令和3年中の交通事故発生状況及び令和4年の取組等について報告があった。

委員のコメント

- 社会に根付く歩行者等対策により、県民の意識を変え、運転者のマナーを向上させることが期待できる。継続した取組を期待する。
- 一年間の努力が成果となって、数字に表れたものと評価する。横断歩行者対策等により、車の走行スピードは、全般的に抑制されてきている。歩行者優先の意識啓発を、さらに継続してほしい。
- 一年間の素晴らしい成果を評価する。高齢者、横断歩道が今後もキーワードである。適切なデータ分析と指導取締りにより、交通安全ありがとう運動を盛り上げながら、事故防止に努めてほしい。